

事務事業評価シート

評価実施年度：平成29年度

上位の施策名称	施策I-1-1 企業の競争力強化
---------	---------------------

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長	産業振興課長 松浦 士登	電話番号	0852-22-5291
----------	--------------	------	--------------

事務事業の名称	戦略的取引先確保推進事業（市場開拓支援事業を含む）		
目的	(1) 対象	販売力の強化を図ろうとする県内企業	
	(2) 意図	取引先や販路が拡大する	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 県内企業の製品の販路拡大を図るため、専門展示会等へ出展する県内企業に対して、しまね産業振興財団を通じて補助を行う。また、特に規模が大きく、十分な集客が見込める展示会においては県内企業の発信力を高めるためしまね産業振興財団にてブースを設置し出展意向のある県内企業に商談の場を提供する。 県内企業の首都圏を中心とした販路開拓のため、しまね産業振興財団に販路アドバイザー等を設置するとともに、都内に「しまねビジネスセンター」を設置し、首都圏の情報収集の拠点としてまた商談の場として運営する。 		

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1	指標名	当該事業の支援メニューにより取引が年間で成立した件数	目標値	115.0	127.0	132.0	137.0	件
		取組目標値						
	式・定義	専門展示会等での出展による成立件数ほか、しまね産業振興財団が関与することにより成立した件数	実績値	138.0	118.0			
			達成率	-	102.7	-	-	-
2	指標名	目標値						
		取組目標値						
	式・定義	実績値						
		達成率	-	-	-	-	-	%

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費(b) (千円)	45,005	52,893
うち一般財源 (千円)	24,900	30,237

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	②改善策を実施した（実施予定、一部実施含む）
---------------------	------------------------

5. 評価時点での現状（客観的事実・データなどに基づいた現状）

【展示会等出展による取引成立件数】

- NEW環境展：[H27年度] 18件 → [H28年度] 6件 [▲12件]
- 関西機械要素技術展：[H27年度] 11件 → [H28年度] 7件 [▲4件]
- 各種商談会：[H27年度] 15件 → [H28年度] 10件 [▲5件]
- 機械要素技術展：[H27年度] 4件 → [H28年度] 4件 [±0件]
- 各種専門展示会：[H27年度] 25件 → [H28年度] 34件 [+9件]

【しまねビジネスセンター】

- 同センターのH28年5月の虎ノ門から浜松町への移転を機に、商談機会の増加を目的として、プロジェクター等の設備を備えたプレゼンルーム（1室）や応接室（2室）を設置した。

6. 成果があったこと（改善されたこと）

- H28年度の「しまねビジネスセンター」商談室利用回数は、402回と前年度より173回多く、首都圏での商談の場として活用された。
- H27年度以前の展示会・商談会での継続商談中の案件が、企業の営業努力やしまね産業振興財団のフォローアップ等によりH28年度中に26件成立し、前年度実績を14件上回った。

7. まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

①困っている「状況」

- H28年度に出展した企業の取引成立件数が、前年度より34件減少した。
- しまね産業振興財団による展示会出展においては、出展者がやや固定化しており、裾野が広がっていない。

②困っている状況が発生している「原因」

- 顧客ニーズに対応する製品開発・改良等が十分できていない。
- 展示会出展への支援制度が十分周知できていない。

③原因を解消するための「課題」

- 顧客ニーズを把握するためのマーケティング分析の意識・機能が弱く、製品開発が的確にできていない。
- 付加価値の高い県外の仕事を意欲的に取り込もうとする新規出展企業の掘り起こしができていない。

8. 今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

- 複数年出展企業を中心に、顧客ニーズ、競合先の状況などの情報を収集・分析し、市場にマッチした製品開発、営業展開を促すことにより、今以上の成果を出せる出展とする。
- 展示会出展によるメリット等の周知と顧客ニーズに合った製品を持つ新規出展企業の発掘を進める。
- 「しまねビジネスセンター」貸出ブース、商談室（プレゼンルーム、商談室）の利用拡大に向けたPRを行い、首都圏等での販路拡大に向けた拠点施設としての活用を支援する。